

令和 7 年第 8 回久米島町議会定例会一般質問

令和7年12月2日～12月4日

令和7年第8回12月定例会一般質問通告一覧表

質問順	質問者	質問事項	質問日程
1	保久村 登	1. 久米島町地域公共交通会議(「交通会議」)について	12月2日(火)
		2. 久米島町における光ファイバー網整備状況及び今後の整備計画について	
2	盛本實	1. 新たな観光地の創出について	
		2. カンジングダム自然公園の再整備について	
		3. 自治体運営上の課題対策について	
		4. 「久米島便補助金廃止の恐れについて」についての対応について	
3	赤嶺 秀徳	1. バス運行時間について	
		2. 不登校児童について	
		3. 密猟について	
		4. 横領事案について	
4	吉永 将志	1. 天然記念物の密猟問題について	
		2. シルバー人材センターについて	
		3. 高速船就航について	
5	喜久里猛	1. 20年後の久米島について	

令和7年第8回12月定例会一般質問通告一覧表

質問順	質問者	質問事項	質問日程
1	幸地 猛	1. 町プールの開放状況について	12月3日(水)
		2. 交通安全対策について	
		3. 道路改良補修について	
		4. 草木ヤードの進入路の整備について	
		5. 避難所にトイレの設置ができないか	
2	喜久里 強	1. 森林保全巡視員の復活について	
		2. 町の公共施設のトイレに温水洗浄便座の設置を	
		3. パークゴルフの新たな大会の実施について	
3	宇江原総清	1. 鳥島射爆撃場と政治	
		2. 久米島住民虐殺レリーフの上田森設置の拒否について	
		3. 宇根の倒木防止について	
4	新垣 幸子	1. 「まちづくり支援に関する提言」について	
		2. 不妊治療を受診している方への通院費(航路運賃、航空路運賃、及び宿泊費)支援について	
		3. 国立自然史博物館分館の久米島誘致について	
5	真栄平建正	1. 道路の安全対策について	
		2. たい肥の生産性向上および活用推進に関する取組とその評価について	
		3. 空き家対策の実績、評価、課題、対策について	

令和7年第8回12月定例会一般質問通告一覧表

質問順	質問者	質問事項	質問日程
1	田端 努	1. 本町の地域防災について	12月4日(木)
		2. 松くい虫被害木について	
2	富永 肇	1. 久米島高校及び魅力化について	
		2. 観光目的税(宿泊税)について	
		3. デジタルトランスフォーメーション(DX)について	
3	棚原 哲也	1. ハテの浜及び周辺海域の射爆撃場の返還を	
		2. 沖縄角力の道場(練習場所)の整備を	
		3. 道の駅の整備について	

令和7年第8回12月定例会一般質問通告一覧表

席番	質問者	質問事項	要旨	答弁者	答弁内容	担当課
7	保久村 登	1. 久米島町地域公共交通会議（「交通会議」）について	(1) 本町の交通会議の構成員に「町議会議長」を入れた根拠及び理由は何か（設置要綱第3条(2)）。 （国交省のモデル要綱には、入っていない。沖縄県の交通会議に県議会議長は入っていない。）	町長	(1) 根拠としましては設置要綱第1条の目的を基本に、住民の代表として地域の意向を反映させ、事業の円滑な合意形成を図るため議会議長に委員就任を依頼したと考えております。	商工観光課
			(2) 交通会議は、行政（執行機関）が主宰し、関係者で協議・合意形成を行なう場である。一方、議長は、行政の決定事項を監視・評価する議会を代表する役割を担う者である。議長が交通会議の構成員になることは、議会を代表する立場の人間が、行政の政策形成プロセスに深く関与する形となり、両機関の役割を混同させ、議会全体の行政監視機能を形骸化させることになるから、二元代表制の原則に抵触すると思われる。 町長の見解はどうか。	町長	(2) 今後、議会議長、議員を委員とすることについては、質問の要旨やこれまでの経緯を踏まえて要綱の見直しについて検討してまいります。	商工観光課
			(3) 議会が議員を外部に派遣するには、地方自治法100条13項、久米島町議会規則122条により、議会の議決が必要である。上記本町の設置要綱は、これに反しており、議会の権限を蹂躪するものである。 町長の見解はどうか。	町長	(3) ご指摘のとおり議員の外部派遣は議会の議決が必要であります。地域公共交通会議への議員の派遣、目的等が適切であるかについては議会の議決、判断に従い要綱及び交通会議の適切な運用に努めてまいります。	商工観光課

令和7年第8回12月定例会一般質問通告一覧表

席番	質問者	質問事項	要旨	答弁者	答弁内容	担当課
			<p>(4) 前記の通り、本町の設置要綱に規定されたからといって、議長が議会の承認を得ないまま交通会議に出席することは地方自治法及び町議会規則違反の行為であるが、更に、会議で協議・合意された内容が後日、条例案や予算案として議会に提出された場合、議長はすでに合意形成に関与しているため、議会で公正な審議・判断を行なうことが難しくなる。また、議長が議会代表者の立場で交通会議に出席した場合、議長は、会議の内容や示された資料等を議会に報告提出する義務を負うところ、これを怠った場合、重大な職務違反となり、議員の信頼を失い窮地に立たされる恐れもある。</p> <p>上記本町の設置要綱の規定は、議長をしてこのような立場に追い込む危険性をもつものである。</p> <p>町長の見解はどうか。</p>	町長	<p>(4) 議会議長が地域公共交通会議の委員となることにより、議員の信頼を損ねることがあるとすれば私としても不本意であります。</p> <p>(1) で述べたとおり住民の代表として地域の意向を反映させるための委員構成については町民、利用者、事業者の意見を拝聴しながら見直しを検討してまいります。</p>	商工観光課
			<p>(5) 本町の交通会議は議事録を作成し、公表しているか。</p>	町長	<p>(5) 議事録は作成しており、今後においては、会議資料や議事録を町のホームページで公表してまいります。</p>	商工観光課

令和7年第8回12月定例会一般質問通告一覧表

席番	質問者	質問事項	要旨	答弁者	答弁内容	担当課
			(6) 議事録の閲覧申請があった場合の取扱要領は定めているか。定めているのであればその要点を明示されたい。	町長	(6) 設置要綱第4条で「交通会議は原則として公開とする。」とありますので、会議資料や議事録を町のホームページを活用し、公表してまいります。	商工観光課
		2. 久米島町における光ファイバー網整備状況及び今後の整備計画について	<p>国は、「全国どこでも誰もが便利で快適に暮らせる社会」の実現を目指して「デジタル田園都市国家構想」や「ラストワンマイル政策」(※基幹となる通信ネットワークと、利用者(各家庭や事業所)を結ぶ最後の区間(ラストワンマイル)の情報格差を解消し、日本全国どこでも公平に高品質な情報通信サービスを利用できる環境を整備することを目的とする政策)。を推進しています。総務省は、離島や過疎地域などの条件不利地域において、地方公共団体や電気通信事業者が光ファイバー網などを整備する際の費用を補助する「高度無線環境整備推進事業」を、総務省は「沖縄離島情報通信基盤整備推進事業費補助金」を交付しており、沖縄県はこれを活用して、「離島地区情報通信基盤推進事業を進め、久米島地区の海底光ケーブル敷設を支援しました。更に沖縄県は、離島に高速ブロードバンド環境を整備し、テレワーク推進、サテライトオフィスの誘致、遠隔教育などへの活用を推進することを目的に、「超高速ブロードバンド環境整備促進事業」を実施しています。</p> <p>久米島町は、2017年度に「超高速ブロードバンド環境の整備」今後の施策の柱の一つとして掲げています。そこで、次の各点について説明を求めます。</p>			

令和7年第8回12月定例会一般質問通告一覧表

席番	質問者	質問事項	要旨	答弁者	答弁内容	担当課
			(1) 上記整備事業の進捗状況	町長	(1) 進捗状況につきましては、久米島町における光ファイバー網の整備状況として令和5年3月時点において85.94%の世帯カバー率となっております。	総務課
			(2) 未整備地域があればその地域名と未整備の理由。	町長	(2) 未整備地域につきましては、世帯カバー率が低い地域で上阿嘉、下阿嘉と北原地区となっております。未整備理由については、詳細を把握しておりません。	総務課
			(3) 今後の整備計画とその推進のために克服しなければならない事情があればその事情	町長	(3) 整備計画については、国において世帯カバー率を令和9年度末までに99.9%を目指すとしており、その期間において未整備地域の解消が行われる予定となっております。	総務課

令和7年第8回12月定例会一般質問通告一覧表

席番	質問者	質問事項	要旨	答弁者	答弁内容	担当課
8	盛本 實	1. 新たな観光地の創出について	阿嘉のひげ水の枯渇、五枝の松の枯死、イーブビーチ砂州の変貌等々により、本町の自然遺産が次第に失われつつある。このことは、学術上の損失もあるが観光資源としての活用をしてきた、わが町の観光振興においても大きな損失があると言わざるを得ない。今後の観光振興への対策として新たな自然観光スポットを創出する必要があると思われるが、どの様に考えているのか伺う。 ◎一例として、ダルマ山展望所の整備等々。	町長	第3次観光振興計画の取組方針にも「久米島観光の根幹を支える地域資源の保全・再生・継承」にあげている通り、今後も島の暮らしを支える大切な自然を将来にも引き継がれるよう関係各部署で取り組んでおります。 また、保全・再生の取組を継続しつつ既存の観光地が充分生かしているかなど総点検も必要と捉えており、観光協会とも連携して検討してまいります。	商工観光課
		2. カンジンダム自然公園の再整備について	カンジンダム自然公園は「地下ダム建設によって得られる水資源の恩恵と、失われる自然環境との共生を図り、久米島の自然・教育・観光を一体的に発展させること」の目的で整備を行っています。ところが、整備後においては、管理が行き届かず、現状においては荒れ放題の状況にある。町長におかれましては再整備により初期の目的を達成する考えはないかどうか伺う。	町長	カンジンダム自然公園につきましては、ご指摘のとおり維持管理が行き届いていない状況となっております。 活用可能性を検討する必要があると考えており、そのためには水質保全施設の活用方法、維持管理体制や整備財源等の計画策定が必要となりますので、沖縄県、具志川土地改良区及び地域の皆様と連携し、活用に向け取り組んでまいります。	建設課

令和7年第8回12月定例会一般質問通告一覧表

席番	質問者	質問事項	要旨	答弁者	答弁内容	担当課
		3. 自治体運営上の課題対策について	町長は自治体運営に関して様々な課題に直面していると思われませんが、近年次の様な課題が顕著になっている。その対策について伺う。	町長		
	(1) 人口減少への対策			(1) 人口減少対策につきましては、産業・福祉・教育等、各分野で施策を実施し取り組んでおります。 移住定住促進事業や久米島高校魅力化事業において、一定の成果が見られるものの、減少に歯止めがかからない状況です。 地域社会の持続に、人口減少は最重要課題であり、町民をはじめ住む方や訪れる方の「幸福度」「満足度」の向上を図りながら、人口減少の歯止めを繋げるよう、引き続き取り組んでまいります。	企画財政課	
	(2) 増加する若手職員退職への対策			(2) 若手職員の退職に限らず、できる限りの処遇改善に努めているほか、業務の効率化を図ることを目的に行政DXの推進や業務のアウトソーシング、業務の整理等を実施することで働きやすい職場環境に努めてまいります。	総務課	

令和7年第8回12月定例会一般質問通告一覧表

席番	質問者	質問事項	要旨	答弁者	答弁内容	担当課
			(3) 職員の働き手不足への対策		(3) 職員確保につきましては、任期付き職員および臨時的任用職員等を採用することにより行政サービス維持に努めております。また職員採用試験を複数回実施することにより、職員確保に向け取り組みを強化しております。	総務課
		4. 「久米島便補助金廃止の恐れについて」についての対応について	(一社)久米島町観光協会、久米島町女性会、久米島町経済5団体(久米島商工会、久米島町観光協会、久米島漁業協同組合、久米島紬事業協同組合、JAおきなわ久米島支店)とも、補助金廃止後の状況(航空便の減便、運賃値上げ、撤退等々が想定される)を鑑み、かなりの危機感を感じ、町長に対し今後とも安定した交通アクセスの維持・強化についての要望があると思っておりますが、今後の対応について伺う。	町長	<p>航路補助金が廃止された場合は質問要旨の状況に陥り、生活基盤の弱体化、人口流出の加速、観光業への打撃など町民生活へ深刻な影響が想定されます。</p> <p>今後の対応として航路補助対象の離島町村長と連携して離島航空路線の重要性を国・県に訴えとともに地域公共交通(航空路)確保維持改善事業など、現行制度の抜本的な見直しや拡充を要請します。併せて事業者に対して赤字削減のための経営努力を求めるとともに、航空路線利用促進のための観光コンテンツの魅力向上、交流人口の増加、拡大など、これらの対応を複合的に組み合わせながら課題解決に向けて取り組んでまいります。</p>	商工観光課
12	赤嶺 秀徳	1. バス運行時間について	先の子ども議会において「バスの時間帯と本数について」の質問があった。島尻線は14時と16時の二本で部活終了後にバスを利用することができない子どもがいるとの身近で切実な問題であることが伺えられる。問題解決のためダイヤを組み替え、早急に解決する必要があると思うが町長の見解を伺う。	町長	<p>運行を担う運転手の確保が厳しい状況は、勤務環境の改善、人材育成事業により改善しているが、現在の町営バスの機材や運行能力では定期運行は厳しい状況にあります。</p> <p>町営バスとは分けて、長期的な視野に立ち、スクールバスの対応など、島内陸上交通の総合的な運行を検討してまいります。</p>	商工観光課

令和7年第8回12月定例会一般質問通告一覧表

席番	質問者	質問事項	要旨	答弁者	答弁内容	担当課
		2. 不登校児童について	<p>新聞報道によると、文部科学省の2024年度調査で、県内の不登校の小中学生が過去最多を更新し、高校生を合わせると約9,000人に上るとの報道がありました。4点伺う。</p> <p>(1) 本町の不登校児童の実態把握はされているか伺う。</p> <p>(2) 小学校、中学校別の不登校児童の数は何名か伺う。</p> <p>(3) どの様に対策を講じているか伺う。</p> <p>(4) 対策を講じて改善された事例と児童の数を伺う。</p>	教育長	<p>本町教育委員会におきましては、各学校から出欠状況や登校の状況、教育相談の件数、スクールカウンセラーの活用状況、家庭との連携状況など、全児童生徒の実態把握に努めております。</p> <p>不登校児童生徒の実態については、毎月各学校から報告することとなっており、9月末時点で小学校7名、中学校5名となっております。</p> <p>対策につきましては、小中アシスト支援員の配置、子どもの居場所よんなあ教室及び校内自立支援教室との連携による取り組みと、不登校児童生徒への支援の手引きを策定し、「未然防止」「初期対応」「自立支援」について、学校と協力して改善できるよう努めております。</p> <p>改善事例につきましては、よんなあ教室と学校の連携により、学校に登校する日数が徐々に増えている生徒が見受けられます。</p>	教育課

令和7年第8回12月定例会一般質問通告一覧表

席番	質問者	質問事項	要旨	答弁者	答弁内容	担当課
		3. 密猟について	国の天然記念物で希少種のリュウキュウヤマガメが本町でも密猟され、容疑者が逮捕されたとの報道があった。密猟対策について、本町が取るべき処置と対策について伺う。	町長	密猟対策について、本町がとるべき処置として、密猟者を発見した場合には、警察と連携して摘発し、悪質な場合は逮捕という法的措置が取られます。 対策としましては、関係機関との連携を密にし、監視とパトロールを強化すると共に久米島町野生動物保護条例における希少動植物の捕獲等の禁止の普及啓発を努めてまいります。 町民の自然保護の意識向上を高め、密猟を抑止する環境づくりに取り組んでまいります。	環境保全課
		4. 横領事案について	本町において発生した横領事案についての進捗状況を3点伺う。 (1) 被害の回復状況はを伺う。	町長	(1) 債権回収の実績はございません。	総務課
	(2) 被害回復に必要な情報は把握しているか伺う。		町長	(2) 住居や職場の特定には至っておりませんが、目撃情報をもとに実際に立ち寄った場所を訪問するなど追跡調査を実施しており、本人にまずは面談することにしております。	総務課	
	(3) 前回の質問で顧問弁護士と相談するとの答弁があった。7年度に弁護士と相談して行われた作業の進捗状況を伺う。		町長	(3) 顧問弁護士の依頼内容については、本人名義の預金の差し押さえを裁判所へ申し立てしております。現在、現住所の確認作業を行っております。	総務課	

令和7年第8回12月定例会一般質問通告一覧表

席番	質問者	質問事項	要旨	答弁者	答弁内容	担当課
9	吉永 将志	1. 天然記念物の密猟問題について	久米島からも天然記念物が島外へ密猟されているとニュースになっている。 (1) 密猟について把握している状況を伺う。	町長	(1) 中国籍の男女計4人のグループのうち3人が内容物を偽ってリュウキュウヤマガメなどを密輸しようとしたとして関税法違反容疑で逮捕されております。 また、国頭村周辺や久米島町でリュウキュウヤマガメ計107匹とホルストガエル1匹、クメトカゲモドキ2匹を捕獲したとして、種の保存法違反容疑で10月24日に4人が再逮捕されております。	環境保全課 博物館
			(2) 今後の対策方針を伺う。	町長	(2) 対策としましては、関係機関との連携を密にし、監視とパトロールを強化すると共に久米島町野生動植物保護条例における希少動植物の捕獲等の禁止の普及啓発を努めてまいります。 町民の自然保護の意識向上を高め、密猟を抑止する環境づくりに取り組んでまいります。	環境保全課 博物館
		2. シルバー人材センターについて	(1) 準備委員会と共に来年度設立に向け準備していると思っておりますが、現在の進捗状況は。	町長	(1) 進捗状況としましては、定期的に準備委員会へ参加し関係機関と連携を図り、協力体制を構築しております。又、役場庁内の各課における業務のニーズ調査を実施し、連携強化を図っております。	福祉課

令和7年第8回12月定例会一般質問通告一覧表

席番	質問者	質問事項	要旨	答弁者	答弁内容	担当課
			(2) 今後の支援方針は。	町長	(2) 今後の支援方針として、設立に向けた事業計画や事業費の調整及び、沖縄県への補助金申請について、関係機関と協議してまいります。	福祉課
		3. 高速船就航について	(1) 町民から「飛行機の金額がとて高くなるのでは」等の不安の声が多い。安定的な本島への移動手段確保の本町が出来る支援と方針を伺う。	町長	(1) 航路補助金が廃止された場合には運賃値上げ等が想定されます。 町民が沖縄本島へ渡航する際の交通コストの負担増及び減便などによる利便性が低下しないよう国及び県に対して現行補助制度の見直しや拡充を要望するとともに、赤字路線解消につながる施策を交通事業者及び観光事業者などと連携して取り組み、島外との交通路線の安定化、発展に向けて取り組んでまいります。	商工観光課
3	喜久里猛	1. 20年後の久米島について	政局が混沌とする中で、久米島においても次世代の若者達に住みたい久米島、住み良い久米島を託すのに今、行政の手腕が問われている。総合的な見地から次の件について考えてみたい。			

令和7年第8回12月定例会一般質問通告一覧表

席番	質問者	質問事項	要旨	答弁者	答弁内容	担当課
			(1) 海洋深層水の増設は完成しているか。	町長	<p>(1) 海洋深層水取水増に向けた大規模取水管の取組については完了しておりません。 現状について説明いたします。 取水増に向けた計画策定業務(令和3年～令和5年度)を終え、大口径取水管での実施は技術的な課題があることが明確化しました。 民間事業者が令和4年度より行っているOTECの大規模に向けた実証事業(令和4年～令和7年度(繰))において大規模取水に関する検討も民間事業者主体で行われており、町としてもこの事業に協力しております。 具体的な協力内容としては、用地使用、工事に関する漁協、真謝漁港使用者への説明や調整。継続的な用地使用に向けて県・国への確認、調整を行っております。</p>	プロジェクト推進課
			(2) 学校の統廃合は終わっているか。	教育長	<p>(2) 久米島町における学校適正規模・適正配置に向けた検討状況について、現時点の進捗をご説明申し上げます。 本町の少子化の進行と人口動態の変化を踏まえ、教育環境を総合的に見直すことに取り組んでおり、これまで2回の検討審議会を行い、審議会では児童生徒数の推移、先進地事例調査、学校施設の状況などについて意見交換したところであります。 今年度中の基本方針策定を目指しているところであります。</p>	教育課

令和7年第8回12月定例会一般質問通告一覧表

席番	質問者	質問事項	要旨	答弁者	答弁内容	担当課
			(3) 観光客を迎える為の環境整備は整っているか。	町長	(3) 観光客を迎え入れるための環境を整備する取り組みの一つとして、2次交通の充実改善、久米島空港における観光案内所の設置、インバウンドの受入に向けては国際交流員を配置して情報収集などに取り組んでいる状況です。	商工観光課
			(4) 農生産物の保護政策は出来ているか。花卉類の外国からの進出にどう対処するか。キビ農家の保護政策は考えているか。その他イモ類馬鈴薯についても対策は必要ではないか。	町長	(4) 農生産物の保護政策につきましては、花卉類が全国的に海外産の輸入量が増えてきている状況となっております。 沖縄県花卉園芸農業協同組合では、定期注文契約を行うことで価格を安定させる取組を行っているほか、本町が導入した冷凍コンテナで出荷を行い、花の鮮度保持を行うことで、海外産との差別化を図っております。 キビ農家への保護政策につきましては、優良種苗の安定確保や土づくり対策助成等を行っております。 また、馬鈴薯につきましても土づくり対策助成等を行っております。	産業振興課
			(5) 農業用水・飲料水の総合的な対策は考えているか。全地域のダム・ため池化はできているか。また新しいダムの開発は考えているか。	町長	(5) 農業用水・飲料水の総合的な対策につきましては、まず畑かんなどの末端施設や、飲料水では浄水場及び水道管などのインフラ施設が老朽化していることから、その老朽化対策を優先的に行う必要があると考えております。 全地域のダム・ため池化につきましては、全地域を網羅することはできておりません。また、新規ダムの開発につきましては検討しておりません。	産業振興課 建設課 上下水道課

令和7年第8回12月定例会一般質問通告一覧表

席番	質問者	質問事項	要旨	答弁者	答弁内容	担当課
			(6) その結果において人口の増加は見込まれているか。又所得の向上は見込まれるか。	町長	(6) ご質問の(1)～(5)につきましては、それぞれに目標の異なる取り組みと考えられ、総括した人口動態は見通しづらいですが、産業に関する項目については、その実現により人口増加や所得向上の効果に繋がるものと考えます。	企画財政課
6	幸地 猛	1. 町プールの開放状況について	(1) 今年度のB&Gプール開放状況について。 ア 開放期間について イ 児童生徒の利用人数は ウ 一般の利用人数は	教育長	(1) 今年度のB & Gプール稼働期間については5月から10月まで、そのうち稼働日数は65日となっております。利用者の内訳は、授業による児童数が2,070人、一般開放日による利用者数が896人、合計で2,966人となっております。	教育課
	(2) B&Gプールは夏場は暑くて日中の利用は非常に厳しいという声がある。プールに屋根の取り付けはできないか伺う。		教育長	(2) 現在の対策としましては、遮光ネットを張るなど工夫をしておりますが、次年度に向けて更なる改善方法を検討しているところであります。	教育課	
	(3) 久米島町仲里B&G海洋センターとB&G財団の援助で建設されたが、現在町とB&G財団との関係について伺う。		教育長	(3) B & G財団は、全国各地に地域海洋センター協議会を設けており、久米島町は沖縄県B & G財団海洋センター協議会会員という関係にあります。	教育課	

令和7年第8回12月定例会一般質問通告一覧表

席番	質問者	質問事項	要旨	答弁者	答弁内容	担当課
			(4) 学校プール施設の現状について伺う	教育長	(4) 学校のプール施設の現状については、清水小学校のプールは、施設の築年齢が比較的長く、設備の大規模修繕が必要となっております。 大岳小学校のプールも施設の補修が指摘されており、使用できない状況にあります。	教育課
			(5) 今後の町のプール行政について伺う	教育長	(5) プールについては、「競技用」「レクリエーション用」「教育用」「医療用」など様々な利用形態があるようです。既設のプールが老朽化していく中で、今後の方針を早めに決めておく必要があると考えております。	教育課
		2. 交通安全対策について	久米島クリーンセンター(比嘉方面)から嘉手苅、阿嘉方面に抜ける三叉路は久米島斎場が建設されたことにより、町内でも交通量が増えた場所となっている。三叉路の交通安全対策を図る意味から、道路改修とカープミラー設置をする必要があると考えるが、見解を伺う。	町長	ご質問の交差点につきましては、安全対策を講ずる必要があると考えております。 安全対策上どのような対策が必要か検討し、事業化に向け取り組んでまいります。	建設課

令和7年第8回12月定例会一般質問通告一覧表

席番	質問者	質問事項	要旨	答弁者	答弁内容	担当課
		3. 道路改良補修について	(1) 比嘉の神屋の下から山城に抜ける道路が水浸しになっている箇所がある。比嘉から儀間へ抜けるこの道路は県道の代行道路としても重要路線であり、整備をする必要があると考えるが、伺う。	町長	(1) ご指摘の路線は農道山城2号線で、水浸しになるのは、畑かんが原因で現在は改善している状況ですが、大雨後には土砂の堆積等あり交通に支障をきたすことから対策が必要と考えております。当路線は、家畜市場もあり重要な路線でありますので、道路整備について検討してまいります。	建設課
			(2) 町の道路補修計画等について、見解を伺う。	町長	(2) 町道の補修計画につきましては、舗装の劣化を段階的かつ優先度をつけて修繕する「路面性状調査及び舗装個別施設計画」を令和6年度に策定し、計画的な補修に取り組んでいます。	建設課
		4. 草木ヤードの進入路の整備について	(1) 草木ヤードは毎日多くの町民が草木を処分する重要な場所となっている。現状は、進入路等整備が不十分のため、雨天時には草木の下ろし作業に支障をきたしている。天気によらず、足元を気にせず利用しやすいように、進入路等を含め、施設の整備をする必要があると考えるが見解を伺う。	町長	(1) 草木ヤードにつきましては、雨天時の場合、施設内がぬかるんで利用しづらい状況も生じます。状況に応じて、砕石を敷設するなどの対策を行い、利用者が安全に作業が行えるよう利便性の向上に努めてまいります。	環境保全課
			(2) 新たな場所の移転について検討したことがありますか、伺う。	町長	(2) 草木ヤードの移転につきましては、現在のところ、搬入された草木は施設内で処理されていることから、具体的な検討はしていませんが、今後の施設状況を踏まえ、新たな場所の必要性について検討してまいります。	環境保全課

令和7年第8回12月定例会一般質問通告一覧表

席番	質問者	質問事項	要旨	答弁者	答弁内容	担当課
		5. 避難所にトイレの設置ができないか	<p>地震、津波の避難場所での最大の課題はトイレと生活用水であるという。比嘉の神屋は地域の避難場所として、最も重要な場所となっている。しかしながらトイレがなく支障をきたしている。毎年町主催の避難訓練が行われますが、その際にトイレの設置について、参加者の皆さんから強い要望があります。そのことについて、町の見解を伺う。</p> <p>また、町として、避難場所全体の調査をして必要な場所には、トイレ等の設置が必要ではないかと考えるが、見解を伺う。</p>	町長	<p>地震、津波により避難場所での滞在に際し、課題とされているのがトイレとなっております。島内には津波避難場所だけでも20か所あり、その中には施設がなく道路等を指定している場所もございます。長時間の避難を余儀なくされるケースも想定されますので、トイレ設置も含め必要な対策を講じてまいりたいと思っております。</p>	総務課
4	喜久里 強	1. 森林保全巡視員の復活について	<p>令和5年の10月から現在に至り本町で森林保全巡視員がいないのは何故か伺う。</p> <p>巡視員の巡回によって不審人物や不法投棄の抑制、希少動植物の不法採取の抑止の効果、また台風などの災害後の道路状況を把握し町として迅速な対策にもつなげる役割と考えるが、早急に巡視員の採用を復活すべきではないか。</p>	町長	<p>森林保全巡視員の不在については、令和5年9月に森林保全巡視員が離職された後に巡視員の業務を見直して公募する予定でしたが、対応が遅れている状況にあります。</p> <p>現在頻発している危険木等の危険個所の早期発見や希少動植物の不法採取、不法投棄など様々な抑止効果も求められている状況にあることから、森林保全巡視員の活用が重要であるため、採用に向けて早急に取り組んでまいります。</p>	環境保全課

令和7年第8回12月定例会一般質問通告一覧表

席番	質問者	質問事項	要旨	答弁者	答弁内容	担当課
		2. 町の公共施設のトイレに温水洗浄便座の設置を	<p>本町の公共施設のトイレに温水洗浄便座を設置している施設はあるか。</p> <p>温水便座の設置は町民の要望で結構耳にする。例えば、パークゴルフ場、空港などの設置をぜひ検討してはいかがか。</p> <p>設置されている所とされてない所の違いはどういった理由か。</p>	町長	<p>町内公共施設トイレで温水洗浄便座を設置している施設につきましては、本庁舎、ほんのもり、久米島野球場内トイレ、ホテルドーム内トイレ等となっております。</p> <p>例示にあります空港ターミナルにつきましては、管理会社に確認したところ、設置しているとのことでした。</p> <p>温水洗浄便座の設置については、施設の新設や便器の更新時等に、施設所管課で検討し行っております。</p> <p>温水洗浄便座設置有無における違いとしましては、管理面から屋内トイレに設置されている状況となっております。</p>	企画財政課
		3. パークゴルフの新たな大会の実施について	<p>令和6年3月定例会、私の質問の中で「久米島町長杯パークゴルフ大会、字対抗パークゴルフ大会、職域パークゴルフ大会、この3大会の開催をしてはどうか」の質問で主催する団体と協議を行いできるだけ多くの大会が開催されるよう取り組むという答弁内容だが、その件はどうなっているか。</p> <p>町内独自で大会を開催することによって地域の交流の活性化に繋がると考えるが、いかがか。</p>	町長	<p>3大会の開催については、庁内において協議を行っております。</p> <p>パークゴルフ大会を独自で開催することによって地域の交流の活性化に繋がるという考えから、新規でパークゴルフに親しんでもらい、広く利用してもらうために、職域パークゴルフ大会の検討を行っている状況であります。</p>	環境保全課

令和7年第8回12月定例会一般質問通告一覧表

席番	質問者	質問事項	要旨	答弁者	答弁内容	担当課
11	宇江原総清	1. 鳥島射爆撃場と政治	<p>イスラエルのネタニヤフは停戦後もイスラエルの死者が返還に遅れているとしてパレスチナの子供達も爆弾で虐殺。イスラエル軍の破壊で人質が瓦礫の中にいる可能性が高いのに因縁をつけて虐殺。アメリカのトランプもイスラエルの背中を押している様なもの。日本の高市首相もアメリカに追随性がある。国民が物価高で苦しんでいる中でGDP（約600兆円）の2%を防衛費に充てるとアメリカのトランプに約束。財源の明確もなしに。GDP約600兆円の2%は12兆円だ。今年度の予算は8兆9,000億だ。また憲法9条2項の改正の意見の政党も多い。大政翼賛会も拡大と見る。加えて台湾有事には日本が最前線だと言われている。次に来るのは徴兵制だ。軍靴が聞こえるような、土・日曜日にも戦闘機が鳥島射爆劇場へと向かっている。物事には前兆がある。町長に伺う。この状況でも</p>			
			<p>(1) 鳥島射爆撃場の環境汚染がないとか、町民の健康への影響はないと言うのか。</p>	町長	<p>(1) 国の調査において、平成9年から平成14年に実施した鳥島並びに久米島の陸域及び周辺海域における環境調査の結果、劣化ウランの影響は認められないことが確認されたとして、自然環境や住民の健康への影響がないと町及び町民に対して報告を行っております。</p> <p>また、平成15年以降は、久米島の陸域で放射能調査を行っておりますが、人体に影響を与える結果は出ておりません。</p>	総務課

令和7年第8回12月定例会一般質問通告一覧表

席番	質問者	質問事項	要旨	答弁者	答弁内容	担当課
			(2) ジョン・ミッチェルの入手したアメリカの公文書は嘘というのか。又、確認していないとしらを切るのか。	町長	(2) 公文書につきましては、関係機関に事実関係を照会しておりますが、現時点において確認はできておりません。	総務課
			(3) 2014年から2018年までの本町死者総数とガンの死者数	町長	(3) 本町における死者の総数とガンの死者数につきましては以下のとおりとなっております。 2014年 総数113名 ガン死者数27名 2015年 総数94名 ガン死者数19名 2016年 総数109名 ガン死者数23名 2017年 総数107名 ガン死者数31名 2018年 総数104名 ガン死者数26名	総務課
			(4) 同期間の転出者と転入者数	町長	(4) 転出者と転入者については、下記のとおりとなっております。 2014年 転出者480名 転入者403名 2015年 転出者497名 転入者440名 2016年 転出者537名 転入者442名 2017年 転出者553名 転入者447名 2018年 転出者500名 転入者442名	総務課

令和7年第8回12月定例会一般質問通告一覧表

席番	質問者	質問事項	要旨	答弁者	答弁内容	担当課
			(5) 2024年の死者総数とガンの死者数は何故未公表となっているのか。	町長	(5) 2024年の数値につきましては、沖縄県衛生統計年報からデータ入手を行っておりますが、沖縄県へ問い合わせしたところ、2024年版については、2026年4月から6月頃公表するとのことでした。	総務課
		2. 久米島住民虐殺レリーフの上田森設置の拒否について	<p>1945年6月27日久米島海軍部隊で配置された鹿山正隊長等に幼児を含む20名が虐殺された件で令和7年10月3日に資料の申請をした。</p> <p>(1) 要求の内容は、令和7年6月9日に開催された町有地財産管理委員会の</p> <p>① 構成員 ② 審議内容</p> <p>(2) 要求の目的は上記内容の構成員及び審議内容は適正であったか、であった。回答の結果は次のとおり。</p> <p>① 構成員は委員長が副町長で後は6名が本町の課長で構成。部外はなし。 ② 審議内容は構造物設置申請は、管理のあり方などで委員会において判断が困難。町長に伺う。</p> <p>① の構成員はすべて本町職員であり、諮問機関として民主的か。 ② 本件構造物の管理が困難との意味・理由は。</p>	町長	<p>① 公有財産管理運用委員会については、適正に運営されていると認識しております。</p> <p>② 本事案については、申請人が任意団体となっていることから、管理の在り方等を委員会において判断することが困難であるとしております。</p>	総務課

令和7年第8回12月定例会一般質問通告一覧表

席番	質問者	質問事項	要旨	答弁者	答弁内容	担当課
		3. 宇根の倒木防止について	字宇根56-1番地住宅建物の近くの傾斜の町有地に大きな松が数木あり、これが枯れている。この松の木が倒木すると2階建ての建物を破壊する可能性が高い。被災を受ける前に対処していただきたい。	町長	字宇根の住宅後背地にある枯れ松については、4本確認しており、建物に影響のある危険木1本はすでに伐倒は済んでおります。 残りの3本については、高所作業車等が使えない高台で傾斜地であるため、安全性を確保した伐倒手段があるか調整しております。	環境保全課
10	新垣 幸子	1. 「まちづくり支援に関する提言」について	令和2年2月に久米島町自治会等まちづくり支援検討委員会にてこの提言が作成されました。公民館建設と既設公民館の解体費用はそれぞれ交付金8割、町1割、字1割となっております。ここで2点伺います。			
			(1) 既設公民館によっては、2階建ての場合もあります。解体費用について約2倍近くの予算が必要と考えられますが、この場合の負担割合はどのようになりますか。あわせて、「産業廃棄物運搬処理費用は町が補助する。」とありますが、「特別管理産業廃棄物」であるアスベストの撤去費用はどのようになりますか。	町長	(1) 解体費用については、公民館建設に関する基本方針を原則としております。 アスベスト撤去費用についてもその基本方針に沿って対応したいと考えております。	総務課

令和7年第8回12月定例会一般質問通告一覧表

席番	質問者	質問事項	要旨	答弁者	答弁内容	担当課
			(2) 近年の資材高騰等もあり作成当時とは状況が大幅に変動してきています。この「まちづくり支援に関する提言」について、見直しの必要があると考えます。ご見解を伺います。	町長	(2) 資材高騰や人件費の上昇により建築単価も高騰している状況となっております。まちづくり支援に関する提言についても現状を反映したものが必要であると承知しているところですが、様々な要素を加味する必要や公平性の観点、持続性も含め総合的に判断することが求められると考えておりますので、関係機関との連携や情報収集等を行い検討してまいります。	総務課
		2. 不妊治療を受診している方への通院費（航路運賃、航空路運賃、及び宿泊費）支援について	<p>島が大好きな若い方々が定住はしたものの不妊治療の通院費支援が一部の治療に限られていることに将来への不安がよぎったとの切実な声がありました。</p> <p>人口減少対策に力を入れている当町は、このような方々の声を親身になって受けとめ通院費に係る対応をとる必要があると痛感しております。</p> <p>さて、令和4年度から不妊治療は保険適用へと移行しました。また一部の治療については保険適用外となりましたが、沖縄県が先進医療に告示された治療に対して治療費を助成する事業を実施しております。大変ありがたいことでもあります。</p> <p>しかしながら、治療費以上にかかるのが通院費であります。離島がゆえに本島に何回も渡航しなければならず莫大な費用がかかります。ここで4点伺います。</p>			

令和7年第8回12月定例会一般質問通告一覧表

席番	質問者	質問事項	要旨	答弁者	答弁内容	担当課
			(1) 不妊治療を受診している方への通院費支援事業にはどのようなものがありますか。	町長	(1) 「久米島町難病患者等に係る渡航費助成事業」により、生殖補助医療を実施した夫婦に対し、経済的負担を軽減することを目的とし、渡航費（航路運賃、航空運賃、宿泊費）の全部又は一部を助成しております。	こども未来課
			(2) 対象者に対していくらの補助がありますか。また受けられる助成回数はどうになっていますか。あわせて、付き添いの方についても同様に伺います。	町長	(2) 助成額は、往復10,000円を上限とし、1回の治療終了ごとに支給となります。助成回数については、初めての治療開始時点の女性の年齢が40歳未満の場合、通算6回まで（1子ごとに）。40歳以上43歳未満の場合、通算3回まで（1子ごとに）となります。夫婦での治療が必要な場合は、2人分が認められます。	こども未来課
			(3) 国・県・市町村の補助率は。	町長	(3) 国からの補助はありません。「沖縄県離島患者等通院費支援事業補助金」を活用し往復10,000円のうち、約7割が県、約3割が町補助となっております。	こども未来課

令和7年第8回12月定例会一般質問通告一覧表

席番	質問者	質問事項	要旨	答弁者	答弁内容	担当課
			(4) 一般不妊治療の通院費について、是非とも町単独事業として半額補助をご検討いただきたいですが、ご見解を伺います。	町長	(4) 現在、本町の不妊治療における渡航費助成は、補助財源のある、特定不妊治療の段階のみを対象とした制度設計となっております。 補助対象となる治療段階を拡大する場合、町単独財源となるため、各治療段階の状況に合わせ、助成額、助成回数、適正な上限を設ける等、段階的に検討してまいります。	こども未来課
		3. 国立自然史博物館分館の久米島誘致について	我が国で初めての国立自然史博物館をつくらうとの動きは、2010年頃から日本学術会議をベースに始まりました。そのことは、観光目的の多様化、教育旅行の受け入れ、ビッグデータ自然史科学やバイオミメティクス等の技術革新から生み出される起業効果も期待されます。さらには琉球列島や島の自然史が解明され、住民の自然環境意識が高まり、サステナブルな自然環境の定着に繋がる取り組みになります。自然の中で研究、観察、探索、調査ができる分館ということですが、固有種の久米島ボタルやキクザトサワヘビ等が生息する久米島はまさしく最適な立地場所であります。現在の自然環境を後世まで残したいという強い思いがあり実現できることを切に願っております。ここで、3点伺います。			

令和7年第8回12月定例会一般質問通告一覧表

席番	質問者	質問事項	要旨	答弁者	答弁内容	担当課
			(1) この取り組みについて町のご見解を伺います。	教育長	<p>(1) 国立自然史博物館分館の久米島誘致につきましては、国・県においても具体的な整備方針や配置計画がまだ明らかになっていない段階であり、本町としても現時点で確定的な判断を申し上げられる状況にはございません。</p> <p>しかしながら、本町には豊かな自然環境が存在しており、これらは自然史研究や教育活動との親和性が高いものと認識しております。</p> <p>誘致が成功すれば久米島の教育・観光の起爆剤となる他、町民の自然環境への保全意識が高まるかと思えます。</p> <p>また、国の専門的な職員が常駐することが期待でき、常駐職員とともに取り組む保護活動を通し、本町の自然環境の重要性の高さが再認識され、豊かな生態系を未来へ残す大きな取り組みが行えるものと思えます。</p> <p>そのため、本町としては、観光産業等、地域活性化や学術研究の発展に資する可能性がある取組として、関心をもって情報収集を進めてまいります。</p>	博物館

令和7年第8回12月定例会一般質問通告一覧表

席番	質問者	質問事項	要旨	答弁者	答弁内容	担当課
			(2) 沖縄県の動きも勘案しながら町の今後のスケジュールについて。	教育長	(2) 現時点で県の誘致が決まっておらず、一般的な見解とはなりますが、誘致に向けて必要と考える主な点は、国、県の検討状況や要件の把握。誘致に関する国の方針、施設機能、立地要件など、必要な情報を正確に把握することが前提であります。 また、町民理解や関係団体との協議が不可欠であり、早期から情報共有や意見交換を行うことが重要とも考えております。 県への誘致が決まるように共に誘致活動を行い、並行して情報共有しながら、協力体制をとり、町への誘致活動を行ってまいります。	博物館
			(3) この取り組みを成功させるためには行政だけでなく島全体で機運を盛り上げる体制づくりが大切です。そのために、町民全体での一体感の醸成をどのようにつくっていくのか、伺います。	教育長	(3) 誘致委員会を設置し、必要に応じて住民説明会や関係団体との意見交換の場を設け、十分な情報共有と機運醸成を図ることを想定しているところではあります。 今後の国や県の検討状況や具体的な要件などを注視し、町としても誘致を総合的に精査し、適切に判断してまいりたいと考えております。	博物館
5	真栄平建正	1. 道路の安全対策について	久米島では観光客、住民の自転車利用が増加している。自転車は島の自然や景観を楽しむ手段として注目されており、環境にやさしい移動手段でもある。しかし、現状では自転車が安全に通行できる歩道が十分に整備されておらず、観光客や住民が車道を走行せざるを得ない状況である。ついては、安全で快適な自転車通行環境の整備を進めるため、下記の点について伺う。			

令和7年第8回12月定例会一般質問通告一覧表

席番	質問者	質問事項	要旨	答弁者	答弁内容	担当課
			(1) 島内主要道路における自転車通行環境の現状把握は行っているか伺う。	町長	(1) 自転車通行環境につきましては、現在の自動車及び自転車の交通量では自転車通行専用空間の整備は厳しいと考えていることから、自転車通行の原則である車道左側の路面状況の把握に努め、自転車の安全確保に努めております。	建設課
			(2) 自転車通行可能な歩道への改修を計画的に進める考えはあるか伺う。	町長	(2) 町道におきましては、自転車通行空間の整備予定はありません。今後の自動車及び自転車の交通量等を踏まえ、整備の可能性について検討してまいります。	建設課
			(3) 国や県の補助制度の活用を検討したことがあるか。	町長	(3) 活用できる補助事業はありますが、今後の自動車及び自転車の交通量等を踏まえ、活用について検討する予定であります。	建設課
			(4) まず試行的に一部区間（例島尻～奥武島間）での整備・共用化を実施する考えはあるか伺う。	町長	(4) ご質問の区間につきましては、県道も含まれていますので、試行的な取り組みの可能性について県と協議してまいります。	建設課
			(5) 交通量が多く横断者が多いにもかかわらず横断歩道が設置されていない箇所について、どのように現状を把握しているのか。交通量調査や歩行者実態調査の実施状況、危険箇所のリスト化などの取組について伺う。	町長	(5) 交通量調査や歩行者の通行状況については、近年では調査は実施しておりませんが、安心安全な町づくりのため、危険箇所の把握や除去に努めるとともに必要な対策を講じてまいります。	総務課

令和7年第8回12月定例会一般質問通告一覧表

席番	質問者	質問事項	要旨	答弁者	答弁内容	担当課
		2. たい肥の生産性向上および活用推進に関する取組とその評価について	<p>これまで一般質問等で「たい肥の生産性向上」および「たい肥の利活用促進」について、農業振興・環境保全、漁場保全の観点からたびたび取り上げてきました。しかしながら、町内の堆肥生産量からみると、依然として十分な成果が上がっていないように見受けられます。ついては、これまでの町の取組内容とその成果・課題について確認し、今後の方向性を伺う。</p>			
			<p>(1) これまでの取組について、過去の一般質問や答弁内容を踏まえ、町としてたい肥の生産性向上および品質改善に向け、どのような取組を行ってきたのか。伺う</p>	町長	<p>(1) 堆肥の生産性向上および品質改善に向けた取組につきましては、昨年11月より牛糞とチップの割合を変更するほか、牛糞と藁を混ぜる際、従前より藁の量を3倍に増やしております。また、当初の生産原料を20 t から40 t に変更しております。</p>	産業振興課
			<p>(2) たい肥の活用状況について牛糞の発生量と堆肥生産への活用量は。町内農家や公共事業等での堆肥利用の現状および課題はどのようになっているか伺う。</p>	町長	<p>(2) 久米島町内全体の牛糞の発生量につきましては、令和6年度2,778頭で約18,000t、堆肥生産への活用量は1,931tとなっております。堆肥利用の現状につきましては、さとうきび、花卉および野菜等の土づくりとして利用されております。課題につきましては、原料置き場が限られているため、原料の受入れが困難な場合があります。</p>	産業振興課

令和7年第8回12月定例会一般質問通告一覧表

席番	質問者	質問事項	要旨	答弁者	答弁内容	担当課
			(3) 取組の成果と課題の自己評価について、これまでの成果をどのように目標値を100点とした場合評価点数は。また、改善すべき課題は何か伺う。	町長	(3) 取組成果の自己評価につきましては、評価の根拠となる指標の選定と計測方法、主観的・客観的な判断にも違いが現れますので、点数をつけることは難しいと考えております。 改善すべき課題につきましては、原料置き場が限られていること、設備等の老朽化が課題となっております。	産業振興課
			(4) 今後の方向性について、たい肥の安定供給と地域循環型農業の推進に向け、今後どのような施策を計画しているか伺う。	町長	(4) 堆肥の安定供給と地域循環型農業の推進に向けた今後の施策につきましては、堆肥の安定生産が行えるよう原料の水分率改善に向け、原料置き場の屋根設置を計画しております。	産業振興課
		3. 空き家対策の実績、評価、課題、対策について	久米島町において空き家の増加が進んでおり、地域景観の悪化が指摘されている。また、空き家を利活用することで移住定住促進や住宅不足の緩和が期待される。しかし、現行の空き家バンク制度や改修・除却補助金制度の活用状況や実績について十分に把握されていないと考えられる。そこで、町の施策の現状と今後の取り組みについて伺う。			

令和7年第8回12月定例会一般質問通告一覧表

席番	質問者	質問事項	要旨	答弁者	答弁内容	担当課
			(1) 空き家の成約に至る仕組みについて 制度の周知から成約に至る経緯の詳細な説明、仕組みについて課題、問題点についての認識はあるか説明を求める。	町長	(1) 町が実施している空き家の成約に至る施策につきましては、「空き家バンク制度」になります。制度の周知については、町ホームページや町広報紙での掲載、ラジオ広報でのお知らせ・案内により行っております。 「空き家バンク制度」では、空き家を貸したい・売りたい方より町へ申請書を提出いただき、町で所定の手続きを行った後、申請者へ「空き家バンク登録完了通知」を発出、その後、町ホームページへ掲載・公開し、借りたい・買いたい方とのマッチングに展開しております。 登録については、空き家所有者なら申請いただける他、町の補助金を活用した物件については、10年間の登録規定を設けております。 「空き家バンク制度」における課題等については、制度の運用が受動的な体制となっており、登録件数が伸びない状況となっております。	企画財政課
			(2) 空き家対策の施策全体について ・現行の空き家対策事業（空き家バンク登録制度、改修補助金、除却補助金、啓発活動）の年度別執行状況の説明を求める。	町長	(2) 「空き家バンク制度」につきましては、令和2年度から啓発活動もあわせスタートし、改修補助金については令和2年度から、除却補助金については令和5年度からスタートし、現在まで継続実施となっております。	企画財政課

令和7年第8回12月定例会一般質問通告一覧表

席番	質問者	質問事項	要旨	答弁者	答弁内容	担当課
			<p>(3) 空き家の利活用促進について ・利活用を促進するための改修補助金・除却補助金の実績（件数、平均補助額、対象物件の活用状況）について説明を求める。</p>	町長	<p>(3) 「空き家バンク制度」における改修・除却実績としましては、令和2年度から6年度までの5年間で、補助金額が9,058,000円、件数が14件、平均補助額は647,000円となっております。 内訳としましては、改修補助が9件、5,186,000円、除却が5件、3,872,000円となっております。 令和7年度につきましては、改修2件、除却6件の計8件で6,446,000円の補助金交付を予定しています。 補助を実施した物件の活用状況としましては、住居として活用されていると認識しています。</p>	企画財政課
			<p>(4) 課題と改善策 ・空き家の活用をさらに進めるため、制度面・情報提供面でどのような課題があると考えているか伺う。 ・今後、空き家の売買・賃貸契約を増やし、住居不足のために、町としてどのような方策を検討しているか伺う。</p>	町長	<p>(4) 空き家対策の課題につきましては、行政のみの取り組みでは、受動的な体制・運営となってしまうことから、情報収集や現状把握等の細やかな取り組みに時間が必要となり、利活用の促進やスムーズな展開に繋がりにくいことが課題と考えております。 今後は、専門的知識を有する「空家等管理活用支援法人」の指定による活用について検討し、能動的な空き家利活用施策に取り組んでまいります。</p>	企画財政課

令和7年第8回12月定例会一般質問通告一覧表

席番	質問者	質問事項	要旨	答弁者	答弁内容	担当課
13	田端 努	1. 本町の地域防災について	これまでも幾度となく本町の防災に対する取り組みについて質問・提案をさせてもらったが、以下の点について再度質問致します。			
			(1) 11月29日に予定されている久米島町防災訓練の取り組みについて伺います。 (一般質問時には訓練は終了していると思うが、全体の参加人数も報告して頂きたい)	町長	(1) 本年の町防災訓練につきましては、大地震の発生及び大津波を想定した訓練となっており、初の土曜日開催となり、児童・生徒については、学校以外での避難行動となります。	総務課
			(2) 各地区の防災倉庫の備蓄品について、こちらで確認した防災倉庫(博物館横)の保存食品120食分が、令和8年2月で賞味期限切れとなるが、取り扱いについてどのように考えているか伺う。	町長	(2) 賞味期限が切れる食品については、適正に廃棄処理を行いその後新たな非常食を備蓄することとしております。	総務課
			(3) 防災倉庫備え付けの備品(機械類)が故障により使用できない物もある。今後の対応をどのように考えているか伺う。	町長	(3) 定期点検を実施しているところですが、故障している備品については、速やかに修理等の対応を取るよういたします。	総務課

令和7年第8回12月定例会一般質問通告一覧表

席番	質問者	質問事項	要旨	答弁者	答弁内容	担当課
		2. 松くい虫被害木について	<p>前回（第6回9月定例議会）の一般質問において、松くい虫被害による危険木の撤去について質問したが、去る10月27日の第7回臨時会にて林業振興費として200万円の補正予算が組み込まれたことから、以下の点について伺います。</p>			
			<p>(1) 危険木の予定伐倒本数と、その方法について伺う。</p>	町長	<p>(1) 予定伐倒本数は78本となっており、主に高所作業車を利用して枝や幹を細断しながらの作業となっております。</p>	環境保全課
			<p>(2) すでに伐倒作業が終了している本数を伺う。</p>	町長	<p>(2) 40本の伐倒作業が済んでおります。</p>	環境保全課
			<p>(3) 先日、危険木の倒壊により被害が生じたと聞く。その内容と担当課はどのように対応したか伺う。</p>	町長	<p>(3) 被害箇所は、字仲地の県道沿いで私有地からの枯松の倒木により、配電線に倒れかけた影響で架線電柱の破損、電線の損傷により被害が生じておりました。 対応としましては、被害状況の確認を行い、電力会社と協力し復旧作業を行っております。</p>	環境保全課

令和7年第8回12月定例会一般質問通告一覧表

席番	質問者	質問事項	要旨	答弁者	答弁内容	担当課
2	富永 肇	1. 久米島高校及び魅力化について	(1) 平成21年に県教育委員会から「園芸科廃科」の提案を受け「久米島高校の魅力と発展を考える会」が発足された。有志の組織で、高校、役場、地域と構成されていた。久米島高校魅力化プロジェクトが発足し久米島高校魅力事業に取り組んでいるが、これまでの魅力化事業の評価と今後の方向性を伺う。	町長	(1) 久米島高校魅力化事業は、沖縄県の「県立高校再編整備計画」における「久米島高校園芸科廃止(案)」を契機に、その存続を目的に平成26年度からスタートし、今年で12年目を迎えます。 魅力化事業の中で取り組んできた「離島留学制度」において、これまで104名の入学者を迎え入れ、島内生徒と離島留学生在が互いに切磋琢磨しながら、学業や部活動等に取り組み、その活気ある久米島高校の様子が県等から評価され、園芸科の存続に繋がっているものと考えております。 魅力化事業スタートからこれまで、「離島留学」「町営塾」「町づくりプロジェクト」の三本の柱で事業を推進・展開してきましたが、今後は三本の柱に加え、地域資源の活用や地域産業との繋がりにおける「学び」を構築し、更なる魅力化アップを目指してまいります。	企画財政課
			(2) 令和3年に第1回魅力化会議が開催されたが、その後会議は行われているか伺う。	町長	(2) 「久米島高校の魅力化と発展を考える会」につきましては、令和3年度に会長不在となり、調整会議等は行ってまいりましたが、活動が停滞している状況です。 会長をはじめ新体制の構築に努めており、今年度での活動再開に取り組んでまいります。	企画財政課

令和7年第8回12月定例会一般質問通告一覧表

席番	質問者	質問事項	要旨	答弁者	答弁内容	担当課
			(3) じんぶん館運営について。寮の受け入れから来年度で10年目を迎えます。運営体制や建物の課題、保護者や生徒の要望はあるか伺う。	町長	(3) じんぶん館の運営につきましては、館長、舎監、ハウスマスターを中心に取り組んでいるところですが、ハウスマスターの退職に伴う後任確保に苦慮している状況にあります。 企画財政課職員もサポートしながら、寮生の生活に支障ないよう運営しておりますが、早期にハウスマスターを確保し、引き続き寮運営に努めてまいります。 建物の課題につきましては、開館から10年が経過し、雨漏りや機器・設備等の劣化が見られます。随時に対応しておりますが、生徒からの要望も施設に関する事柄が聞かれますので、引き続き施設管理の徹底に努めながら、取り組んでまいります。	企画財政課
			(4) 教育委員会と久米島高校との定期的な意見交換や連携を行っているか伺う。	教育長	(4) 久米島高校とは中高一貫教育を導入しており、生徒が6年間の一貫した教育課程や学習環境の下で学ぶ機会を選択できるようにすることにより、生徒一人一人の個性をより重視した教育の実現を目指すものとしております。そして、高校、中学校、教育委員会の協働による中高一貫校長会や教科会、事務局会議を計画的に行っております。	教育課

令和7年第8回12月定例会一般質問通告一覧表

席番	質問者	質問事項	要旨	答弁者	答弁内容	担当課
			(5) 島内中学生へ久米島高校への進学アプローチ、久米島高校への進学率向上を図っているか伺う。	町長	<p>(5) 島内中学生への進学アプローチにつきましては、例年5月に久米島高校教職員が町内中学へ学校説明で訪問する際に魅力化コーディネーターや町営塾講師も同行し、魅力化プロジェクトのPRにより取り組んでおります。</p> <p>また、その他にも中学校で行っている「まなびや」での町営塾講師や高校生による指導のほか、今年度は町営塾とまなびやスタッフが連携して、高校生が久米島高校の紹介や高校生活について講話する、中学生を対象としたワークショップを開催致しました。</p> <p>魅力化事業実施以降の島内中学生の久米島高校進学率は、概ね70%から80%で推移しておりますが、引き続き進学率アップが図られるよう、取り組んでまいります。</p>	企画財政課 教育課
		2. 観光目的税(宿泊税)について	令和7年9月沖縄県議会は宿泊税の県条例を全会一致で可決し条例が成立した。県は2026年の導入を目指し宿泊税による税込額として年77億8千万円を見込んでいる。導入した場合、本町の税込見込み金額や税込額の活用をどのような検討をしているか伺う。また宿泊税が導入した場合の課題と課題に対する対応策はあるか伺う。	町長	<p>沖縄県が宿泊税を導入した場合の本町へ配分額については、現段階では県から具体的な金額は示されていない状況であり、今後、県において市町村への配分に関する制度整備が進むものと承知しております。</p> <p>本町としては県の制度に則って、宿泊税収入を財源とする交付金を活用し、観光分野における課題解決に努めて参りたいと考えております。なお、現時点では宿泊税導入に関する課題としては、宿泊事業者による特別徴収のシステム構築が考えられ、宿泊事業者の負担増が課題であり、事業者の負担感を低減できるよう、県へ要望したいと考えております。</p>	商工観光課

令和7年第8回12月定例会一般質問通告一覧表

席番	質問者	質問事項	要旨	答弁者	答弁内容	担当課
		3. デジタル トランス フォーメー ション(DX)に ついて	自治体のDX化が町民サービスや業務負担軽減に良い傾向があると言われます。今年6月に窓口調査報告会が行われ職員が窓口利用体験し調査実地報告会もありました。 今後DX化へ推進どのようにを図っていくか。また課題等はあるか伺います。	町長	<p>本町のDX推進の取り組みにつきましては、令和5年度に「久米島町DX推進計画」を策定し、担当各課で取り組みを進めてまいりました。</p> <p>これまでの取り組み成果としましては、「証明書のコンビニ交付」、サービス手続きや利用申し込みのデジタル化等となっております。</p> <p>組織として一体となって強力にDX推進を図るため、本年度「久米島町DX推進本部」を発足させました。</p> <p>まずは、DXに関する職員のスキルアップやDX推進の機運醸成を図るため、国のアドバイザー制度も活用しながら、研修会や勉強会を重ねております。</p> <p>DX推進の取り組みは、町独自の施策に加え、国の重点取り組みへの対応も必要となります。</p> <p>DX推進における課題としましては、「継続的な機運醸成」「変革する行動力の維持」「人材育成」等が考えられます。</p> <p>日々の業務や研修等で得たスキルや、組織横断的な取り組みを推進し、町民サービスの向上、業務の効率化の実現に繋げてまいります。</p>	企画財政課

令和7年第8回12月定例会一般質問通告一覧表

席番	質問者	質問事項	要旨	答弁者	答弁内容	担当課
1	棚原 哲也	1. ハテの浜及び周辺海域の射爆撃場の返還を	昭和50年沖縄で開催された海洋博に合わせ大手航空会社が東洋一の砂洲と銘打って大々的にキャンペーンを行い50年経過した。現在でも町内唯一の洋上の海水浴場として多くの観光客に利活用されている。ハテの浜及び周辺海域の射爆撃場の返還について町長の見解を伺う。	町長	ハテの浜については、久米島を代表する観光スポットとして認知されており、他地域にはない久米島の魅力となっています。 一方でその周辺海域は久米島射爆撃場として、長期にわたり米軍へ使用提供されてきました。現在の契約期間更新時においても早期返還を要望しておりまた、沖縄県軍用地転用促進・基地問題協議会においても毎年関係機関へ要請しております。今後においても町民負担の軽減に向けて取り組んでまいります。	総務課
		2. 沖縄角力の道場（練習場所）の整備を	町内では各集落での五穀豊穡を祈願した奉納角力が7場所行われているが、力士の方々の練習場所が現状では露天で行われており、雨天時や夜間の照明不備などから練習時間に大きな制約を受けているのが現状であり、屋根付き及び照明設備の整った施設が必要である。取り組み方針を伺う。	教育長	本町において沖縄角力は盛んで、各地域で大会が開催されており、現在は仲里総合グラウンドの一部で練習を行っております。 ご質問の施設整備について、沖縄角力協会久米島支部と意見交換していきたいと思っております。	環境保全課 教育課
		3. 道の駅の整備について	観光振興地域であるイーフ地区にバスターミナル併設の道の駅整備について構想があるのか伺う。	町長	道の駅につきましても、小さな拠点として町民並びに観光客も利用できる施設で地域活性化につながるものと考えております。 一般的には農産物や水産物の直売所、売店及びレストランなどのサービスが提供されることから、地産地消の拡大にも寄与しております。 今後の本町の取組につきましても、新たな産業・観光交通拠点施設としてのみではなく、防災や交通・物流も含めた多機能施設として政策検討を行ってまいります。	商工観光課